

開催レポート 「知立の未来を考える 市民ワークショップ」

テーマ①女性が活躍するまち



開催概要

知立市を魅力的で将来にわたって幸せな暮らしが実現できるようなまちにするため、市民の皆さんに参加いただき、「知立の未来を考える 市民ワークショップ（第3回）」を開催しました。ワークショップの成果は、第7次知立市総合計画の検討の場に提示され、計画に反映されます。

- ◆日時：2023年12月9日（土） 10:00～11:30
- ◆会場：パティオ池鯉鮒 講義室
- ◆参加者数：12名



当日のプログラム

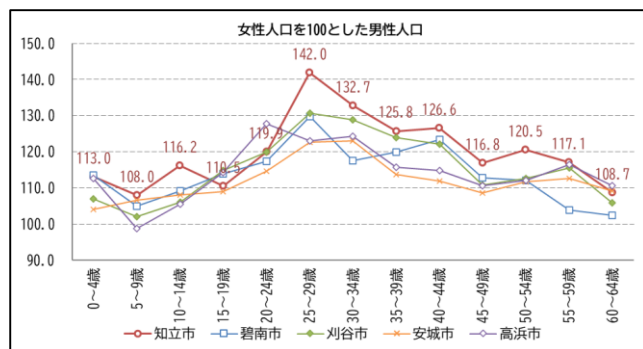
■ 第3回テーマ①「女性が活躍するまち」

- ①挨拶/趣旨説明
知立市が策定する総合計画と検討スケジュールについて説明しました。
- ②ガイダンス
担当スタッフを紹介しました。ワークショップの目的やルールを説明しました。
- ③アイスブレイク
どのような人が参加しているかを確認しました。
- ④グループワーク
女性が活躍するために必要なことを考えました。
- ⑤成果発表
各グループの話合いの結果を参加者全員で共有しました。
- ⑥意見交換
参加者同士で共感できる内容について意見交換しました。



こんな意見がありました！

参加者は、グループに分かれ、知立市で女性が活躍するために必要なことについてを意見交換しました。ここでは、意見交換の中で出た主なコメント等を抜粋して掲載します。



ファシリテーター

● 統計データでは、特に25～29歳で女性の比率が少ないことが分かります。

● 街灯が少ないため、女性が一人で歩くには不安な場所があります。

● 世代によって認識や価値観にギャップがあり、マインドを変えていく必要があると思います。

● 製造業で働く女性管理職が少なく、現状ではロールモデルがないことが課題だと思います。
● 製造業が多い地域なので、そこで女性が活躍できるとよいと思います。

● 子育て環境や日常生活の利便性を高めることが、女性が安定して働きやすい環境につながるのではないのでしょうか。

● ワークショップなどで声を集めることが重要だと思います。
● そのためには、女性が参加しやすいような配慮・環境づくりが必要です。

感想

短い時間でしたが活発な意見交換ができ、参加者の皆さまからは、前向きな感想を多くいただきました。

- 今のままではダメだという思いを強く感じている人が多いことを実感しました。
- 女性と男性両方の意見が聞けたことが面白かったです。
- 同じように考えている人がいると分かるだけでも、とても良かったです。
- ワークショップの意見が市の計画に反映されると良いと思います。

